

庄内総合高等学校通信制『進路ニュース』

第2号 2023年6月27日(火)発行

6 / 1 1、1 5に卒業予定者ガイダンスを行い、就職・進学の手続きを確認しました。
具体的な手続きについては、卒業予定者ガイダンスの時の資料・「進路の手引き」P9・10
をよく読んでください。

同日行われた「進路講話」と「卒業予定者ガイダンス」の主な内容は、「とどろき通信」
6月号に掲載しましたが、特に大事なことは、次の点です。

「今年度 どうしても卒業して就職・進学したい！」



学習を時間割どおり進めて「調査書発行の条件」を満たす

調査書とは「卒業見込みである」ことを学校長が証明する、進学、就職の際に志望先に
提出必要な書類です。「**卒業見込み**」とは、「学習が順調に進んでおり、卒業に必要な単位
が**すべて**修得できる見込みである」状態を指すため、次のすべての条件を満たさないと、
調査書発行できない＝就職・進学手続きができません。

調査書発行条件

- ①卒業するために必要なすべての科目で、テストに合格して仮評定をつけることができ、
テスト後もレポート、出席が**時間割通りに進んでいる**。
- ②**総合的な探究（学習）の時間**のレポート、出席も時間割どおりに進んでいる。
- ③**特活時間**が **30 時間**になるべく近い状態である。

※「時間割通り進んでいる」とは、

- ・調査書を 申請する日の前の週末までのテスト・レポートにすべて合格している
- ・履修認定科目・分割科目の場合は、1 回以上テストに合格している ことを指します。

※テストが年度末 1 回のみの科目（体育 3・保健 2）・テストがない科目（書道）はレポート
と出席で仮評定をつけます。

さらに、**体育 2→体育 3に渡る**人の調査書発行のためには、
調査書申請時点で「体育 3」も時間割通りに進んでいる（出席 5 時間以上、R1 合格）こと
が必要です。他の追加科目も同様（仮評定が出るところまで進める）です。

9 月には通常のスクーリングはありません。9 月の就職試験、10 月初めの出願（専門
学校受験、大学や短大の推薦や総合型入試）に間に合わせるためには、8 月から体育 3に
渡ることができるよう、出席やレポート、テストの計画を立てましょう。

7 月の単位認定会議前（7/19(水)10:00 まで）にテストを受けて合格

→ 単位認定会議：7/20(木)午後以降体育 3 を登録→8/20・8/24・9/3(夏季集中 s)に参加
また、後期科目が卒業に必要な科目であれば、

→**後期科目の 1 回目のテスト（11 月 19 日[公共は 11 月 12 日]）の合格が調査書発行の
条件になるため、それに間に合わない場合は就職応募、出願はできません。それ以降の就
職応募／出願に合わせて計画を立てることになります。**



このような質問に対する答えも、一人一人の学習の進み方、状況で変わってきます。

通信は毎日登校する学校ではないため、「次に登校したときに聞けばいいや」と確認を後回しにしたせいで、自分の希望通りの時期に就職試験や入試を受けられなくなってしまう人が、例年何人かいます。

また、書類の準備や面接練習等には多くの時間がかかります。いつまでにその書類が必要で、いつから練習を始めるかも、予め担任の先生と相談しておく必要があります。

その一方で、現在の心身の状況からまずは卒業を優先したいから、進路について在学中に決めようとは思わないけれど、今後のことが不安、という人もいると思います。

①入試準備の具体的な進め方、日程について、進路全般について質問・相談したい場合

→できるだけ平日に、担任に自分から二者面談・三者面談を申し込んでください。

②就職を希望する場合

→まずは7/14の進路研修会に参加してください。(別紙案内参照)

その後、就職担当のちや子先生に求人票閲覧等の申し込みをしてください。

③卒業後の生活全般や、働くことに不安がある、障害者手帳を使った就職について詳しく聞きたい場合

→7/28のキャリアカウンセリングを申し込んでください。(別紙案内参照)

④その他進路全般について質問・相談したい場合

→進路指導課五十嵐留美に自分から二者面談・三者面談を申し込んでください。平日の方がじっくり時間を取ってお話しできますが、空き時間が合えばスクーリング日でも可能です。

卒業予定者ガイダンス以降、面談の申し込みが増えています。自分から、動きましょう。

○7～8月は、様々な学校でOCが実施されます。是非参加を。

(例) 産技短庄内校 7/15 公益文科大 7/16 庄内職業能力開発センター 7/23)

○各種検定に挑戦しよう！

昨年は、英検2級、準1級を取得し、それを使った入試で受験し、合格した先輩がいます。(例) 専修大 東北学院大 大東文化大)
庄内町から、英検・漢検等の検定料相当額の助成もあります。 →

